

## 飼料混合、給餌、餌押しをこれ 1 台で！ 自走式給餌ロボット「シャトル ECO」を新発売

スウェーデンの酪農機器販売メーカー、デラバル株式会社（以下、デラバル 本社：北海道札幌市、代表取締役社長：中野省吾）は、縦型ミキサーと餌押し機を組み合わせた自走式給餌ロボット「シャトル ECO」を 2022 年 3 月 1 日（火）より発売いたしました。

### ● シャトル ECO とは

飼料の計量・混合と給餌作業を行う縦型ミキサーと、餌押し機を組み合わせた自走式給餌ロボットです。飼料の混合と給餌の各作業を自動で行うため、給餌に関わる作業時間を大幅に削減することができます。

シャトル ECO の最大の特徴は、給餌方法にあります。少量ずつ一定の間隔で給餌するため、牛の自発的な採食行動を促します。その結果、選び食いと食べ残しを減らし、飼料を無駄にすることなく、効率的に運用できるようになります。

ロボット本体には、軽量で扱いやすく充電効率に優れた Li-Ion バッテリーを使用しているほか、消費電力を抑え、環境に配慮して設計されています。

\*本製品はオーストリアの WASSERBAUER 社が製造し、デラバル株式会社が販売します。

### ● 製品特徴

#### 1. 縦型ミキサーと餌押し機を組み合わせたモジュール式の給餌機

…原料の正確な計量から混合・給餌・餌押しまでをすべて自動で行います。

#### 2. 給餌は少量ずつ多回数行い、選り食いと食べ残しを抑える

…給餌量は場面に合わせて調整できるほか、牛群ごとに適した飼料を設定できます。

#### 3. ミキサー回転数とミキサーフラップの開度をコントロールし、給餌量を安定させる

…飼料の偏りをなくし、一定量の餌を新鮮な状態で配ります。

#### 4. 消費電力を抑え、環境に配慮した設計

…作業者にも環境にも優しいロボットです。

#### 5. PC・スマートフォン・タブレットを使って、牛舎の外から遠隔操作ができる\*

\*別途 Wi-Fi インターネットおよびウェブ接続の登録が必要です。

- **製品写真**



←少量ずつ、多数回給餌を行うことで、  
牛の自発的な採食行動を促します。



↑製品の全景



↑ミキサーの中身

- **会社概要**

デラバル株式会社

代表取締役社長：中野省吾

本社所在地：北海道札幌市北区北7条西1丁目2-6 NCO 札幌 14F

URL：<https://www.delaval.com/ja/>



- **本リリースに関するお問い合わせ**

デラバル株式会社 マーケット開発&セールスサポート部

マーケティング&コミュニケーション担当：横田・齊藤

TEL 011-738-2319

Mail:Japan.Info@delaval.com